

劇場版に向けた 書き出しに有利なシステムを選択



吉岡 正喜氏(左)、那須 信司氏



ロビーとケロビー
© 黒崎玄・Aniplex・So-net/ウィーヴ・読売広告社・テレビ大阪

使用製品

- Adobe Creative Suite 3
Production Premium
- Adobe After Effects CS3
- Adobe Photoshop CS3 Extended
- Adobe Illustrator CS3

A-1 Pictures は、ソニー・ミュージックエンタテインメントグループのアニメ製作会社であるアニプレックスが 100% 出資し、2005 年に設立したアニメーション制作スタジオ。アニプレックスは、自社で権利保有するアニメーションを中心とした映像コンテンツのプロデュースやメディア展開を主な業務としている。自社コンテンツの制作強化の一貫として設立したのが A-1 Pictures となる。A-1 Pictures には、個人クリエイターを含めて 100 名ほどの制作スタッフが在籍しており、杉並区において阿佐ヶ谷スタジオと荻窪スタジオの 2 カ所を拠点としている。

スタートを切ったばかりの A-1 Pictures では、『ぜんまいざむらい』（NHK 教育テレビで放送中）、『ロビーとケロビー』（テレビ大阪、テレビ東京系 6 局で放送中）、『おおきく振りかぶって』（TBS、MBS など 6 局で 2007 年 9 月まで放送）の 3 本。アトラス社のゲームを原案としてアニメ化した『ペルソナ〜トリニティ・ソウル〜』は、2007 年 12 月より放送開始した BS デジタル放送 BS11 でも 2008 年 1 月より放送が始まった。

「ペルソナでは、部分的にメカの作画を CG で描いたり、

エフェクトの一部に 3DCG 要素を加えたりしています。当社は立ち上がったばかりなので、現状でできることも限られていますが、自分らの方向性を示す上でも大きな意味合いを持っていると考えています。また、今後の展開のために、3DCG 制作の環境も整えている過程にあります」と、デジタルルーム課長の那須 信司氏は話している。

当社の制作におけるツールは、自分達が従来より使い慣れているものを選択しており、それが Adobe®



おおきく振りかぶって
© ひぐちアサ・講談社 / おお振り製作委員会



ベルソナ
©ATLUS/ベルソナ〜トリニティ・ソウル〜製作委員会

After Effects®をはじめとする Adobe® Creative Suite® Production Premium です。現在、20 ライセンスほどの導入で、CS3 へのアップグレードも完了しています。Adobe® Photoshop® や Adobe® Illustrator® などの描画ソフトをはじめとして、撮影 (= 合成) の段階では After Effects によるエフェクトが肝となります」と那須氏は話す。

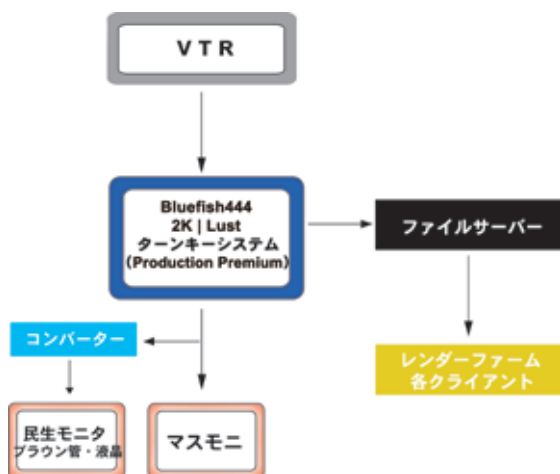
A-1 Pictures では、アニメ本来の作画をベースとしながらもデジタル処理を積極的に導入し、ワークフローの効率化をはかっている。まず、手描きによる

キャラクター設定や美術設定、イメージボード、絵コンテを作成し、レイアウト作業を行う。それを基に原画、動画を作成する。その後の段階からデジタル処理となり、色彩設計、美術 (背景)、ペイント (セル)、CG 素材などを撮影に渡して映像となる。

「撮影のための After Effects も、バージョンアップに伴い、エクスペリションやスクリプトの操作性が向上しています。また、さらに効果を向上するための多くのエフェクトプラグインが登場してきている点も有益です」と那須氏は話しており、A-1 Pictures では、tinderbox や Knoll Light Factory など市販の著名プラグインや、フリーのものまで多種類を活用している。

A-1 Pictures では、2007 年の春に、非圧縮編集システム Bluefish444 2K | Lust を導入した。このシステムは、非圧縮の 10bit RGB 4 : 4 : 4 : 4 入出力を完全サポートしているので、デジタルシネマなどのハイクオリティな映像を扱うことが可能。そして、Windows プラットフォームのこのシステムには、Adobe Creative Suite 3 Production Premium Windows 版が搭載されており、スタッフが使い慣れているツール群が搭載されていることもこのシステムを選んだ大きな要因だ。

また、Bluefish444 2K | Lust に標準搭載されている DI (Digital Intermediate) 作業用の Symmetry ソフトウェアは、10bit の RGB / YUV の入出力を可能とし、さらに多くのファイルフォーマットをサポート





ぜんまいざむらい
©m&k/
小学館・アニプレックス

している。A-1 Pictures が制作したアニメーションは、編集工程を行うポストプロに納品されるが、従来からのビデオテープに加え、非圧縮の QuickTime ファイルが利用されてきていると言う。

「Bluefish444 2K | Lust を導入した大きな理由はリアルタイム性で、連番ファイルのリアルタイム再生が行えます。劇場版はフィルムがメインですので、連番で直接扱えるのは有利ですし、レンダーファームの存在意義が活かしやすくなります。リスケールなどもレンダーリングなしで行えます。今はラッシュチェックなどに活用していますが、将来の劇場版制作に備えるという大きな目的もあります」と管理部 システム管理担当の吉岡 正喜氏は言う。現在 1 機の Bluefish444 2K | Lust は、マスモニや民生モニタに接続して上映チェックを行っている。ラッシュチェックのためだけでもすでにスタッフの使用スケジュールは詰まっており、必要によっては第 2 機の導入も検討中であると話す。

「当社が目指す将来像は、A-1 Pictures 発のオリジナル作品を作ることにあります。単なる制作にとどまらず、オリジナルの原作開発からビジネス展開まで一貫して作品に携わるという新たなビジネスモデル確立を目標にしており、それを形成するワークフローについても日々模索しています」と話すのは、企画営業部 部長 武末 治氏だ。アドビのツールやシステムが、その体制強固の一役を担っている。

お問い合わせ先

アドビ製品は、お近くのアドビ認定ディーラー (AAD: Adobe Advanced Dealer) でお買い求めください。AAD リストをはじめとする最新情報は、アドビシステムズホームページ (www.adobe.com/jp) で入手して下さい。製品の購入に関する詳細はカスタマーサービス (tel.0570-067337【ナビダイヤル】) へお問い合わせください。Adobe Open HD 認証編集システムの詳細は、Adobe Pro Video Reseller (www.adobe.com/jp/motion/pvr) へお問い合わせください。

アドビシステムズ株式会社 〒141-0032 東京都品川区大崎 1-11-2 ゲートシティ大崎 イーストタワー・www.adobe.com/jp
Adobe Systems Incorporated 345 Park Avenue, San Jose, CA 95110-2704 USA・www.adobe.com

カスタマーサービス (製品に関するお問い合わせ) 0570-067337 (ナビダイヤル)

アドビストア (注文専用) フリーダイヤル 0120-61-3884

受付時間 9:30~17:30 土、日、祝日および弊社指定休日を除く

※アドビストアはアドビのオンラインストアです。

Adobe、Adobe ロゴ、Adobe Premiere Pro および After Effects、Encore、Photoshop、Illustrator は、Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社) の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。その他すべての商標は、それぞれの権利帰属者の所有物です。
© 2008 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved. Printed in Japan.

